

まちの 永平寺町議会 だより



第75号

INDEX

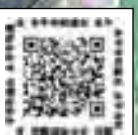
令和6年8月2日発行

特集 鳥獣害対策 P2～3,16

そこのが聞きたい!

議員12人が一般質問 P11～15

議会だよりは
こちらから
ご覧いただけます▶



永平寺町議会
facebook

永平寺町議会

検索



カナダの風景に似る

雄大な山々に潜む

資源 鳥獣にスポットライトを当てる!!



インタビュー! interview!!

ウェステックスジャパン有限会社
代表
ジャクリン ランディ カールさん
(16ページ参照)



Q 今後取り組みたいことは。

A シカの増加に対応して、現行の罠では1頭ずつしか捕獲出来ないが、「囲い罠」と呼ばれる一度に5頭以上捕獲出来る罠の設置を考えている。広い土地が必要なので、地主の理解が必要となる。

Q 移住者としての永平寺町の印象は?

A 難しい質問だが、車通りも少なく寂しい印象を受けた。九頭竜川から見る山並みの雄大さは故郷であるカナダの風景に似ている。住民も熱い人が多いようだ。

資源の有効利用を 目指す仕事

Q 鳥獣害対策における現在の取り組み内容と現況は。

A 2名の正社員と共に罠の管理(毎日)と捕獲物の解体を行っている。解体後の肉の需要は増えており、県外の飲食店にも卸している。山中のクマは増えていないが、シカはここ2、3年で増えてきたようだ。

Q 自然との共存に対する考えは。

A 獣が山から出ないように対策が必要であろう。電気柵などで農地の守りを固めるようにすれば殺す必要もなくなるし、駆除の報奨金も不要となる。

Q 改めて意気込や町民へのメッセージ等。

A 手を貸して欲しい。イノシシは病気の流行で8割ほど減ったが、シカは増えている。シカは山際の下草を食べ尽くすので山が崩れる原因となりうる。猟友会の高齢化が進んでおり、シカの捕獲に関わっているのは少ない。

安全な暮らしの お手伝い



インタビュー! interview!!

福井県猟友会 永平寺支部
支部長 三好 一功さん



Q 自然との共存に対する考えは。

A 鳥や獣の管理は必要であろう。生態系バランスを崩すのはダメではないか。個体数などのモニタリングが必要か。

Q 鳥獣害対策における現在の取り組み内容と現況は。

A 地域の方々との関わりがまだまだ少ないので、情報発信を継続して行っていく必要があります。



Q 狩猟を始めるには?

A 罠免許は簡単に取得できます。猟銃は免許取得に半年程度かかり、銃を含めてそれなりの費用が必要になります。費用補助もあるため、詳しくは農林課に問い合わせしてほしい。

Q 今後取り組みたいことは。

A 若い会員の獲得と役場・農家との連携を図っていきたい。役場との連携は会員獲得のきっかけとなるし、このような広報誌に扱われることは有効と考えている。また、SNSなど情報発信も考えている。

Q 改めて意気込や町民へのメッセージ等。

A 銃猟ではダイナミズムと緊張感を体感でき、罠猟では五感を働かせて知恵比べが行える。他では得難い経験ができる場であり、ぜひ興味を持って頂きたい。安全講習や練習会もやっています。



農林課 有害鳥獣関係の事業内容

- ・ 獣出没時対応
- ・ サル群れのテレメトリ調査および追い払い活動
- ・ 鳥獣害対策関係の補助金に係る事務処理全般
- ・ 有害捕獲許可に係る事務処理全般
- ・ 県と協力して、集落内点検や有害鳥獣対策に係る説明会の実施

昨今、クマが集落内において人を襲うなど、有害鳥獣対策は農作物を守るだけの問題ではなくなりました。有害鳥獣対策は、防災の考えと同様に個人による自助、地域による共助、行政による公助で成り立っていることから、引き続き行政として地域の皆さんと連携しながら精一杯サポートしていきたいと考えております。



農林課 小倉さん

◆有害鳥獣種類別捕獲数

	H26年度	R5年度
イノシシ(成獣)	312	184
イノシシ(幼獣)	142	71
クマ	7	4
シカ(成獣)	25	183
シカ(幼獣)	0	3

◆有害鳥獣による農作物の被害額
単位(千円)

H26年度	1,773
R5年度	804

議会モニター制度 スタート!



6月27日、議会モニターの初会合が開かれた。今回初めて設置されたこの制度は、モニターさんに議会等を視聴していただき、様々な意見や提案を寄せていただくものです。14名のモニターさんを委嘱し、今年度活動していただきます。その意気込みを紹介します。



70代 男性

まだ現役で仕事しています。できる限り傍聴し、意見を言いたい。

70代 男性

直接意見を言えることはすごくいい。頑張って言っていきたい。

70代 男性

老若男女から意見を求めるモニター制と聞いたので、町の発展のために頑張りたい。

70代 男性

議会の活性化。皆さんが関心を持っていただければと思う。

40代 男性

議会のことは素人で、今更ながらの質問をしますが、分かりやすい議会になればと思う。

40代 男性

町を良くしたい。特に志比谷が少しでも活性化できればと思う。

50代 男性

クリエイターの仕事をしているので、何か力になればと思う。

60代 女性

県外から嫁いできて長くなります。少しでも町のためになればと思う。

40代 女性

越してきて家を建てました。子育て真っ最中ですが、そのような観点から意見を言っていきたい。

70代 男性

辛口のコメントになるかもしれないが、よろしく。

40代 女性

あまりむずかしい言葉が分からないので、私でもわかるような議会になればと思う。

50代 男性

町をより良くしたいという気持ちですが、議員さんと同じくらいあります。

30代 男性

子育て世代。若い目線でモニタリングして意見を発します。

50代 男性

議員のなり手が少ない中、若い方に町の議会運営に興味を持っていただけるよう努めたい。

議員全員に問う!

議会改革が必要だと感じるポイントは?

酒井圭治議員

議会って何?

政策調和と幸福感のあるまちづくりを目指し、住民の声に耳を傾けていく。

川崎直文議員

行動の議会

地域の意見を的確に把握し、課題を解決する政策を提案し実行へ。

長岡千恵子議員

ニーズ把握

ニーズを把握し対応・行動する住民ファーストへの意識改革。

清水紀人議員

習慣を変える

新しい議会の運営のため、やるべきことやめるべきことを明確にする。

森山 充議員

限界を知る

現実を見て限界を知る。時間と予算には限りがある。最小限の力で最高のパフォーマンスを!

金元直栄議員

主権者教育

報酬、高ければ良いというものではない。住民の生活の苦しさがわかる程度に。

清水憲一議員

全町民参加

世代や性別で一定の枠を設けて多様な議員にて多彩な意見を。

滝波登喜男議員

議会の発信力

ケーブルテレビや議会だより、SNSなどを知らせていただくことが第一歩。

上田 誠議員

住民との接点

議会は住民のもの!!いかに住民と身近な設定を持つか!!

齋藤則男議員

発想の転換

既存概念や前例にとらわれることなく、広い見地から地域社会のあり方を議論する。

松川正樹議員

常に前進

絶えざる改革の実行のためには、日々意識することが不可欠。

楠 圭介議員

民意吸収

幅広い層の民意を吸収することが出来る体制の構築と人材の確保。

中村勸太郎議員

自由な会話

自由に情報および意見を交換し、町民参加を推進する議会を目指す!

開かれた議会
行動する議会
提案する議会



志比南小学校PTA & 上田、金元、松川、長岡、楠、傍聴：清水憲一 令和6年5月21日

- 給食や医療費の無償化など行政の施策は助かっている。
- 現在は少人数になっており、落ち着いた環境で学べていて手厚い指導と思うが、人間関係作りでは不安もある。
- 一人で帰宅させることに不安がある。中高校生になると公共交通機関の利用がしづらいので自家用車になると保護者の負担は大きくなる。
- 中学校の通学路が山沿いの道なので参る一どに変更してほしい。

志比小学校PTA & 楠、中村、金元、上田、松川、傍聴：清水憲一 令和6年5月27日

- 子供の遊び場がなく、スポーツ少年団やクラブなども遠くまで行かないと参加できない。
- 子育て環境は良いが、子どもの人数が減っていて、みんな出ていく。若い人が食いつくような施策でのアピールが必要。
- 永平寺地区から出ていくのは、祭りや地区の行事、地区役員などわずらわしさを良しとする人たちがその価値観を押し付ける。職場が近くに無い。同居して気を使いながらの生活がしたくない。



上志比小学校PTA & 齋藤、中村、上田、松川、長岡 令和6年6月7日

- 子供の数が少なくなり、PTAの役員も過去には立候補制で選出されたが、今はくじで決める。
- 移住してきた。給食無償と第3子の幼稚園の保育料無償がとても助かり、越してきて良かった。
- 大人のサポートが手厚いので子供が甘えてしまう。
- 屋内プールを作って、熱中症警報が発令されてもプール遊びができるようにしてほしい。
- 中学校の再編では、校舎は上志比中学校が新しい。生徒数は永平寺中学校が多い。何が選定基準なのか。

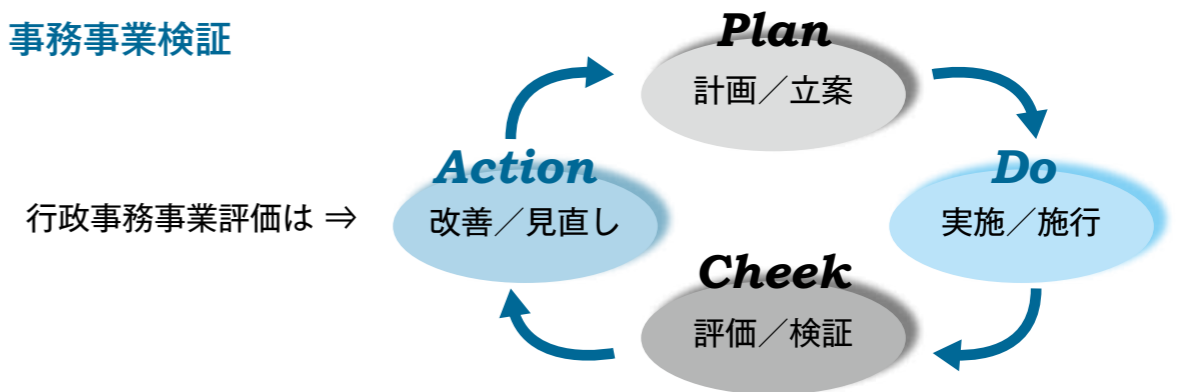
移住定住者10名 & 酒井、清水紀人、川崎、森山、清水憲一、滝波 令和6年6月29日

- 移住を決めたきっかけは何ですか？
満員電車や都会の過密生活から自然の中でのユトリある子育てのため。自分自身の心豊かな生活のため。自然の中で健康生活。福井の学校に入学。会社の回りで農作物を育てたい。コロナ。大好きな永平寺町での生活。出産と出産後の生活。飲食店を開きたい。役場職員が親切。近隣市町や仕事場、空港へのアクセスの良さなど。
- 地域で満足している点は何ですか？
地域の方が優しい。野菜をくれる。役場職員の方が親切。生活コストの安価が多い。山、川、田んぼの自然、感謝、穏やかなど。
移住サポーターの方が親切で、移住者同士を繋げてくれる。心強い、孤立しないの声も。



- 困ったこと、困っていること
公共交通施設までのアクセスが不便。
自分のスキルを活かした仕事先が少ない。
新たな生活で仕事や趣味や活動、人脈などの繋げるサポートの必要性。門前の現状、ZENAirの町民周知の徹底、土・日曜保育設立の希望などもご意見いただきました。

事務事業検証



<議会の目で、これを検証 → 検討課題を探り → 今後の対応を求めます>

検証案件

総務産業建設常任委員会

- 「観光インバウンド」……担当議員 滝波登喜男・清水憲一
- 「えい坊館運営」……担当議員 森山充・川崎直文
- 「過疎・辺地」……担当議員 清水紀人・酒井圭治・朝井征一郎

教育民生常任委員会

- 「文化振興事業」……担当議員 金元直栄、中村勘太郎、松川正樹、楠圭介
- 「健康づくり事業」……担当議員 上田誠、齋藤則男、長岡千恵子

定額減税って どうしたらもらえるの



金元直栄 議員

問 定額減税調整対象者数と減税の給付方法はどうか。
答 減税額は所得税で3万円、住民税で1万円。対象者は所得税のみ756人、住民税のみ482人、所得税と住民税双方2,448人。特別徴収される税額から控除する。控除しきれない分については給付金で支給する。

私も質問しました



滝波登喜男 議員 上田 誠 議員

低所得者支援給付金事業
補正額
3026万円

負担 国庫 3026万円
県費 0
町費 0

低所得者支援って どうしたらもらえるの



上田 誠 議員

問 令和6年度の低所得者支援給付金は本人の申告によるものなのか。給付漏れがない方法での実施を。
答 給付対象世帯へは確認通知書及び給付決定通知書を発送し、8月上旬に申請書を発送する。申請漏れがないように勧奨通知も行う。

在宅で保育する 兄弟の居る子への支援



上田 誠 議員

問 多子世帯子育て該当人数25人は把握できているのか。
答 在宅育児応援事業において9月より所得制限が撤廃されることに伴い、受給対象者25人の増加が見込まれる。対象要件は第2子以降で幼稚園や子ども園に入所していない。育児休業給付金を受けていない世帯が対象。

多子世帯子育て応援事業
補正額
100万円

負担 国庫 0
県費 100万円
町費 0

耐震補強が必要な 木造住宅への支援



金元直栄 議員

問 能登半島地震以来、木造住宅の耐震化が進められている。自治体によっては耐震診断を無償で実施しているところもある。町民に対し、積極的な周知を行ってどうか。
答 耐震診断は1万円の負担で調査可能。一般木造住宅耐震改修は150万円上限に対象額を全額補助、古民家耐震改修も対象額を全額補助している。無料相談会の開催、訪問周知にも注力している。



耐震補強

議案への賛否一覧

議席順に掲載 (賛 賛成 反 反対 一 欠席 □ 退席) ※議長(中村勘太郎)は採決に加わりません

	酒井	長岡	川崎	朝井	清水紀	金元	森山	清水憲	滝波	齋藤	上田	松川	楠
承認第9号	賛	賛	賛	—	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
承認第10号	賛	賛	賛	—	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	反	賛
議案第39号	賛	賛	賛	—	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	反	賛
請願第2号	反	賛	反	—	反	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	反

※反対または退席があった議案だけ載せています。したがって、その他議案等35件については全員賛成です。

令和6年度 第3回定例会報告

令和6年第3回定例会は、6月3日(月)から6月18日(火)に開催されました。審議された内容は、次のとおりです。

第3回定例会議案

報告	承認	議案	可決	同意	許可	不採択
報告第1号 令和5年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について 林道災害復旧費(補) 9873万3000円等の20事業、3億8196万1000円	報告	議案第40号 附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について 空き家等対策検討委員会、心身障がい児保育入園判定委員会を追加	可決			
報告第2号 令和5年度土地開発事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について 宅地造成事業 195万6000円	報告	議案第41号 字の区域の変更について 松岡西野中の5区域の字の区域を変更	可決			
承認第3号 令和5年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 2億7622万円減額 松岡西幼稚園・松岡幼稚園解体工事等	承認	議案第42号 字の区域の変更について 松岡下合月の3区域の字の区域を変更	可決			
承認第4号 令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算の専決処分の承認について 財源組替 出産育児一時金1万5000円	承認	議案第43号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に江守敬三さん(松岡芝原)	同意			
承認第5号 令和5年度下水道事業特別会計補正予算の専決処分の承認について 750万円減額 下水道処理委託料等 財源組替 維持管理費350万円等	承認	議案第44号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に白崎典孝さん(松岡渡新田)	同意			
承認第6号 令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算の専決処分の承認について 電気料 100万円減額	承認	議案第45号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に伊藤悦子さん(東古市)	同意			
承認第7号 令和6年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 火災見舞金 20万円	承認	議案第46号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に多田美知子さん(吉峰)	同意			
承認第8号 令和6年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 健康福祉施設 薬液注入ポンプ・タンク3基取替 59万円	承認	議案第47号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に末永正見さん(松岡吉野塚)	同意			
承認第9号 税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について 個人住民税(能登半島地震災害に係る雑損控除等の特例等)、固定資産税等の改正	承認	議案第48号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に浅野敬一さん(山王)	同意			
承認第10号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について 課税限度額、軽減判定に係る被保険者の数に乗ずるべき金額の引き上げの改正	承認	議案第49号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に小鍛冶仁博さん(光明寺)	同意			
承認第11号 過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について 適用期間を令和9年3月31日まで延長	承認	議案第50号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に渡邊与市さん(市野々)	同意			
承認第12号 下水道条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について 「下水道法施行規則の一部を改正する省令」等により水質項目・基準値の変更等	承認	議案第51号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に竹内弘之さん(松岡樋爪)	同意			
承認第13号 ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について 配偶者暴力防止法の一部改正法等による改正	承認	議案第52号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に渡辺雅之さん(飯島)	同意			
議案第33号 令和6年度一般会計補正予算について 4億4955万3000円増額 財政調整基金積立金 1億5300万円等	可決	議案第53号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に山下睦男さん(栃原)	同意			
議案第34号 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算について 財源組替 一般被保険者医療給付費分19万9000円	可決	議案第54号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に酒井一男さん(竹原)	同意			
議案第35号 令和6年度介護保険特別会計補正予算について 財源組替 施設介護サービス給付費644万8000円	可決	議案第55号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に前田金次郎さん(牧福島)	同意			
議案第36号 令和6年度町立在宅訪問診療所特別会計補正予算について 112万6000円増額 超音波画像診断装置購入費	可決	議案第56号 農業委員会の委員の任命同意について 農業委員会の委員に佐野茂幸さん(藤巻)	同意			
議案第37号 令和6年度上水道事業会計補正予算について 33万3000円増額 会計年度任用職員の勤勉手当	可決	議案第18号(継続審査)の当案件において、指定管理者の指定手続き等の再考が必要 請願第2号	許可			
議案第38号 令和6年度下水道事業会計補正予算について 63万2000円増額 会計年度任用職員の勤勉手当	可決	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願 日本政府が核兵器禁止条約に署名し、国会で批准することを求める意見書を国会及び政府に提出すること	不採択			
議案第39号 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について 第2条に特定個人番号利用事務、利用特定個人情報を加える等	可決					

6月定例会

「ここが聞きたい」

一般質問という名の政策提案

12名の議員が町政全般について、一般質問を行いました。
一般質問は議事録に基づき質問議員本人がまとめています。

【一般質問：目次】

齋藤 則男 12P	酒井 圭治 12P	森山 充 12P	楠 圭介 13P
長岡千恵子 13P	川崎 直文 13P	清水 紀人 14P	上田 誠 14P
松川 正樹 14P	金元 直栄 15P	滝波登喜男 15P	清水 憲一 15P

6月定例会 一般質問 YouTube にアップ

一般質問の様子を動画で見ることが出来ます。議会の様子や議員の質問内容など、静かに白熱した様子がうかがえます。皆さんの視聴を歓迎いたします。



一般質問動画

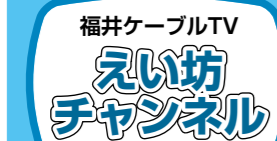
6月議会 再放送日程

8月9日(金)～8月16日(金)

ごろまで毎日放送

毎朝6:00～ 夜24:00～

約2時間番組



令和6年6月定例会のケーブルテレビでの再放送日程は、8月6日(金) から8月16日(金) 頃まで、毎日朝6時からの2時間と24時からの2時間、同一内容を放送致します。放送内容は会議日程の順番に沿って毎日変わります。議会生中継をご覧になれなかった方、興味のある方は是非ご覧ください。

議案への賛成反対討論

承認第9号 税条例の一部を改正する 条例の専決処分の承認について

反対討論
金元 直栄

地方税法の改定による税条例の改定だが、この異常な物価高の中、国民へ何の対策もない税条例の改定には反対する。

承認第10号 国民健康保険税条例の一部を 改正する条例の専決処分の承認について

反対討論
金元 直栄

国保税で最高限度額の引き上げは、最高限度額に達するのが社会保険と比べて所得が大幅に低く、また、社会保険より負担も大きいことから、これ以上の引き上げには反対する。

議案第39号 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対討論
金元 直栄

本来、法の改定は国会で審議し、変更される。別表の内容が法の条文より削除され、省令で自由にするというが、この別表を見るとマイナンバーでつかめる保険や医療、介護、税の賦課・徴収から戸籍の情報まで、行政でつかみ得る情報の全てが企業に活用できるように提供されるものとなっていることから、省令で自由にするという内容だけに、これは認められない。

反対討論
上田 誠

今回の条例改正は、条例の中で個人を識別する番号の利用に関するもので、法令から削除された内容は個人の健康保険、介護保険、子育て、税等個人の情報の全ての内容が法で定められていたものを利用特定個人情報として削除され、情報の提供の緩和や変更が議会の決議を得なくても利用できるものとなるため反対する。

賛成討論
森山 充

政府との足並を揃えることで、事務の簡素化が期待出来る。よって賛成する。

請願第2号 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願

反対討論
森山 充

核保有国の条約批准状況について、前回から変化はないとの説明を紹介議員から受けた。よって前回同様不採択としたい。

反対討論
楠 圭介

核兵器を保有する9カ国と、日本を含む「核の傘」の下にある国々はこの条約に参加していない。日本政府が世界で唯一の被爆国として締約国会議へオブザーバー参加し、核兵器の恐ろしさや悲惨さを伝えることは有り得ない話ではないが、参加・調印・批准は現実的ではない。請願にある「核の傘」からの離脱は、その代案を用意できていない現状においては、丸腰になる発想であり理想論すぎる。

賛成討論
金元 直栄

この請願への反対者は、前回決議から状況の変化はないから認められないと言うが、ここ最近でも、核をめぐる状況は大きく変化している。ウクライナの隣国ベラルーシではロシアの核の配備を言うだけでなく、ロシア軍による核攻撃訓練が最近行われたり、イスラエルが核使用をほのめかしたりという状況が生まれている。また、国際的にも大量殺りく兵器は禁止されていることから、核兵器禁止条約へ唯一の被爆国の日本政府は参加すべきで、この請願には賛成する。

賛成討論
上田 誠

現在ロシアはウクライナに、イスラエルはパレスチナガザ地区へ、非人道的な無差別 殺戮の戦闘を行い、核兵器使用が危惧されている。日本は世界で唯一の被爆国であり、被爆者の声に答えるためにも世界に向けて「戦争でなく平和」を求め「核による破滅ではなく廃絶」を示すべき。禁止条約は2021年発行し国際法になり、93か国の署名、70か国が批准し、全国の679自治体で採択している。よって賛成を求める。

問 風土改革や業務の効率化の進め方は **答** 管理職が常に方向性を示していく

楠 圭介議員

問 全国的に若手自治体職員の退職者数が増加傾向にある。永平寺町役場内において、風土改革や業務の効率化をどのように進めているのか。目標値などは設置しているのか。管理職になりたがらない若手・中堅も増えていると聞くが、一番困るのはリーダーシップを取る人が生まれない事である。

総務課長 風土づくりは課長、参事が揃う管理者会、業務の効率化については行政改革や事務事業評価、定員管理ヒアリングなどで随時協議している。目標値などは設定していないが、町長と職員とで10分ずつ会話をする場を設けるなど風土の良い組織運営を心掛けている。

町長 社会が物凄いスピードで進んでおり、今までの常識が急に時代遅れ扱いになったりする中、私たち管理職がそれをしっかりと把握して常に方向性を示していかなければ、常日頃、職員には報連相を求めているが、私の報連相をする場が議会ですので、検証と評価と指示をしっかりと頂ければ、それに沿って動いていきたい。



問 孤独死と孤立死、現状と対策は **答** 4年間で数例。国が慎重に検討中

長岡 千恵子議員

問 孤独死の仮の定義を「誰にも看取られることなく死亡し、その遺体が一定期間の経過後に発見されるような死亡の様態」としている。これに該当するような例はあるのか。一定期間とは何日か。

福祉保健課長 過去4年間で数例ある。一定期間の定義については国に確認した結果、孤独、孤立、一定期間の定義については議論中とのこと。一律に定義すると、対象からこぼれ落ちる方が出てくる恐れがあるので、慎重に議論を重ねている。孤独は、個人の感覚で独りぼっちと感じる精神的な状態。孤立は、他人から見ても客観的に社会とのつながりや助けがない。このことから孤独死より、孤立死のほうが適切。

問 孤立死防止には見守りが必要。見守るためにはマンパワーが必要、どうするのか。

福祉保健課長 一番の効果は地域の人の見守り活動。異変に気付いたら情報提供をお願いしたい。



◆その他の質問…役場職員の人事評価は。不適切な保育防止のガイドラインを作成。

問 学校給食の運営方法の選択は **答** 情報を収集し、意見を聞き方向性を提示

川崎 直文議員

問 学校給食センターの視察は。

学校教育課長 昨年11月に越前町およびあわら市の給食センターを視察。両市町は施設や設備の老朽化、機器の不具合、衛生管理の低下などの課題があった。改善のため、自校方式をセンター方式に、既存のセンターを集約し新しく給食センターを建設した。HACCPに沿った衛生管理の徹底、作業環境の向上、調理員の負担軽減、地産地消の向上が図られた。

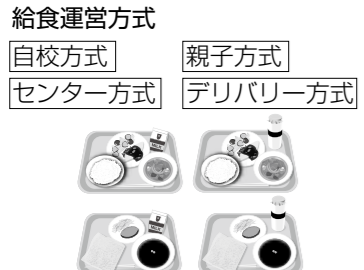
問 町の学校給食の運営での課題は。

学校教育課長 設備の構造でHACCP対応が難しい、厨房機器の老朽化、調理員の人手不足がある。早急に検討する。

問 町のあるべき給食運営方法を決めなければならぬ。どのように進めるのか。

学校教育課長 県内外の学校給食の運営状況を視察し、給食運営方式のメリット、デメリット、改修、建設コスト、調理員の雇用状況、地産地消等の情報を収集する。

学校、保護者、調理員、議会の意見を聞き総合的に検討し、当町に適した運営方法の方向性を早い段階に示す。



◆その他の質問…社会教育方針の“スポーツ団体との協働”は。

問 新任教育長としての気持ち、抱負は **答** 教育長としての重責をしっかりと

齋藤 則男議員

問 町の教育行政トップである教育長として、就任にあたっての気持ち、考え、抱負、思いは。

教育長 教育長という重責をしっかりと張っていききたい。たくさん課題を解決し、より良い方向に進めていきたい。

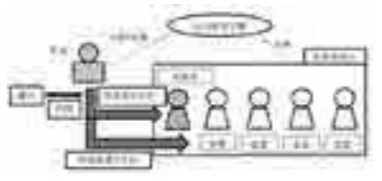
問 町における教育環境について、どの様に感じているのか。改善すべきことがあるか、その気持ちを聞きたい。また、子ども達が学ぶ教育施設や、周辺環境についての思いは。

教育長 学校教育環境については、恵まれた環境だと感じている。教育行政として、出来ることはたくさんあると思う。自分自身も学びながら、いい方向に進めていきたい。

福祉施策について

問 福祉の谷間に置かれている人たちの把握と、その施策はあるのか。介護保険の認定には該当しない、在宅の虚弱の高齢者がいる。実態は把握されているのか。日中、一時的に一人暮らしや、高齢者のみの状態になる家庭への福祉施策はあるのか。

福祉保健課長 実態把握は、在宅介護支援センターの職員による訪問等で実施している。また、民生委員や福祉委員、家族からの相談を受けて対応していく。



問 永平寺口駅前県営駐車場の廃止について **答** 県所管の事業で利用実態を勘案し廃止

酒井 圭治議員

問 跡地の今後の利用は。

住民生務課長 地権者からは今後、町の振興になるよう活用できないかとの相談もあり、地権者の皆様の意向を確認していきたい。

問 永平寺口駅前の大岩について。

建設課長 土地所有者と設置者との交渉を引き続き行っていく。

問 町の結婚相談事業について。

福祉保健課長 町の結婚相談事業は婦人福祉協議会にて担っていたため、毎月第2、第3、第4土曜日に松岡図書館にて相談会を実施。家庭訪問、お見合いなどで昨年は一件成立した。今後も県や他市町とも協力し連携しながら運営支援を行っていく。

問 戸籍のふり仮名制度の周知は。

住民税務課長 来年の5月以降、施行日より順次、氏名のふり仮名の仮情報を個別に通知するようになる。今後、法務省の全国的な動きの中でしっかりと広報することとなる。



永平寺口駅前パーク&ライド 県営駐車場跡地

問 町職員に対する人材育成の現状は **答** コンプライアンスの徹底が第一

森山 充議員

問 町が行う行政サービスの現状と課題は。

総務課長 総合振興計画をはじめとする各種計画および地区要望などに基づき、行政サービスを展開して生活満足度向上に努めている。複雑多様化する住民ニーズに対しては、限られた財源の中で持続可能な住みよい町づくりの実現が課題となる。そのための確かな町民ニーズの把握が必要となり、アンケート調査等を実施している。

町長 事業に関しては、やればやるほど問題点や課題が見えてくる。時代遅れになっている場合もあるので、常に問題点、課題および社会の流れをしっかりと判断しながら政策の作成、推進していく。

問 町職員に対する人材育成の現状と課題は。

総務課長 コンプライアンス（法令遵守）徹底が第一となる。年齢別など義務的な研修を行なっているほか、JR東日本社員と合同で町の課題発掘のフィードバックを行なっている。町への提言を行う価値創造プログラムを実施している。

町長 職員の声もあるので、先進地視察などを行なっていく。



新採用職員

問 職員のストレスチェックを職場環境の改善に活かせ **答** 適材適所へ対応

問 町は職員へストレスチェックを行っているが、一方、この10年で62名が退職しているが、専門家による分析をし、職場環境の改善に活かすべきだ。

総務課長 集団分析の結果は全国平均値となっており、適材適所の人事異動も含め、管理職全体で対応している。

離婚後の子ども共同親権問題

問 民法改定で親の離婚後の子どもへ共同親権が加わるが、町の施策で関係のあるものは、また、DV被害者は守れるのか。

子育て支援課長 親の収入要件のある町の支援策は、計11件。DV等での避難者への支援は、女性相談所等の証明が本人から提出のある場合、必要な支援が受けられる。

新教育長に聞く

問 子どもにも先生にとっても教育効果のあるのは、1クラス15から20人程で、世界的にも少人数の方向に向かっていると思うが。

教育長 福井県では、国の定めにより少ない人数で手厚く学習支援をしている。

町のプレミアム商品券発行のあり方

問 町のプレミアム商品券、物価高騰時にデジタル通貨での発行は、公平な施策とはなっていない。正すべきだ。

町長 デジタルマネーが今後普及していく中で、つなげるために実施した。今後は、物価高騰の中、公平性の確保も考えたい。

金元直栄議員



問 これから始まる部活動の地域移行について **答** 体制づくりの強化

問 スポーツ協会の位置づけは。

学校教育課長 永平寺町部活動地域移行推進準備会の委員として参加。円滑な地域移行を目指して取り組んでいる。受皿の1つとなることで、学校と地域のつながりを深めると考える。

問 これから課題もたくさん出てくる。生徒が望む。在り方や温度差、外部指導者の思い、保護者が望む在り方、交通や費用に関する保護者の負担、学校職員の部活の関わり方、部活以外で外部指導者を望んだ場合の対応など、各競技団体、地域クラブが出す計画運営に対して、他の市町や先進地を研究しながら、教育委員会やスポーツ協会には効率的なサポートをお願いしたい。

町長 クラブチームをどう支援するかが1つ大きな課題になる。スポーツ協会にはバスケット協会など各協会が入って構成されている。協会を通して、スポーツの振興という形で支援するやり方も一つ。ただ支援をするにも、公平性があるかなど議論が必要となる。

清水紀人議員



問 脱炭素宣言、問われる行動力 **答** 町民意識高まっている

問 昨年5月、ゼロカーボンシティ宣言を行った。小さい町が宣言する意義は、町民一人一人が行動していくことである。そこで、次のような取り組みを実施していただきたい。

①今後、環境講演会&コンサートを開催し、住民に知ってもらうよう取り組んでどうか。②ZEH（ゼッチ）住宅を地元住宅メーカーと連携し、補助制度を設け推奨する。③節電を中心とした省エネ運動や、省エネ家電への買い替え促進。④永平寺ダムでの小水力発電の実現に向けての取り組み。

総合政策課長 ①宣言の周知方法は、広報への連載やホームページ・公共施設22か所に垂れ幕掲示などを行っている。②住宅メーカーは情報も早く、各種補助制度を熟知している。今は補助は考えていないが連携等について研究していきたい。④調査では有力であると示されたが、県の事業で検討されている事から、見送られた。国の支援制度もあるので、意欲ある事業者があれば支援していく。

住民税務課長 ③ごみの減量は、年々その排出量が減っている。町民の脱炭素の取り組みの成果と思う。

滝波登喜男議員



◆その他の質問…新幹線開業効果とその課題は。新教育長に聞く。

問 新教育長の手腕に期待!! **答** 公民館活動は重要。意見を聞き進める

問 社会教育の拠点の公民館は、今日の少子高齢・人口減少の社会課題解決の一つとして共生社会推進の場として重要な役割は。

教育長 町民の実生活での教養・健康・情報・福祉等の向上増進、避難所等様々な面で重要。皆の意見を聞きながら人の繋がり、人づくりを基本に進める。

ポイント付与事業で参画と実益を!!

問 住民の健康づくりと、事業やボランティアの住民参画貢献の両立のきっかけにポイント付与事業を。ポイントの活用は、子どもから高齢者まで、個人や地域の連携等に実益活用できる様に。町の公式アプリやQRコード・永平寺サイフとの連動等の経済効果等にも展開を。

福祉保健課長 先進事例を参考にし、財源確保も考え、研究を進める。

町長 ポイントを使っての社会参画の新しい方式を研究し、検討していく。

避難所環境改善→学校体育館に空調を!!

問 大規模災害時の公的避難所の大半は、小中学校の体育館が想定されている。全国の現状や町を見ると、冬夏期の改善が必要。熱中症アラート面での学習や、避難所の役割の上からも、空調設備の必要性、手すりやバリアフリー化等、補助整備を。

町長 夏期での学習環境や、いざという時を考えて、早い段階で設備を考へる。

上田誠議員



問 避難施設に非常用電源の設置を **答** 太陽光パネル設置ではコストがかりすぎる

問 半年前に一時棚上げされた件。毎年、日本においても大規模災害が発生しており、避難所における非常用電源の確保は必須である。日常においては、施設内の通常電力使用料金の抑制になり、非常時には非常用電源となり、ゼロカーボンシティ宣言をした町として、その取り組みの一つにもなる。ぜひ設置の方針を出してほしい。

総合政策課長 太陽光発電設備は設置、維持費に対して節電効果が少ない。ポータル電源など他の手段との比較も必要。技術の進み方に合わせて適時検討していきたい。

町長 施設の屋上に設置となると、設計上補強が必要となるケースもあり難しい。最近、他市においてプール跡地を利用して太陽光パネル設置を実施している。本町においても実施できるか検討したい。

問 オンサイトPPAやカーボנקレジットなど、国や企業がカーボンニュートラルに向けた商品や施策を次々打ち出している。ぜひ利用していきたい。

総合政策課長 しっかり情報収集していきたい。

清水憲一議員



松岡小学校太陽光パネル

◆その他の質問…クーリングシェルターについて。原子力クリアランスについて。

問 子どもの遊び場整備は松岡公園 **答** ご意見やご提案をこれからも

問 県が各市町に1億円を分配して、子どもの遊び場を作ればいいと、昨年の4月に指示されたが、今年度の初めようやく町はその絵を示した。松岡・旧永平寺・上志比地区の3地区のどこにするかに悩まれたり、1億円を分けて、候補地を複数にする手法もあったのでは。あるいは、上志比の過疎地脱却を狙った二石二鳥策もありえた。実際には松岡公園を候補地にし、ドーム付きの遊び場のイメージ図が示された。印象としては、小振りて集客力にインパクトがない。パーベキュー場の隣に子どもが遊んでいるのもいから違和感がある。一番は子どもを連れて行きたくなるか。それだけの引力があるか。さらなる工夫を。

町長 あくまでもイメージ図。皆さんのいろいろな意見を伺いながら進めていく。

松川正樹議員



沖縄(若夏公園)屋根付き遊具のイメージ図

◆その他の質問…旧上志比の過疎地脱却のスケジュール。西幼児園跡地の公園のPRを。えい坊館1階のリニューアル。議会と語ろう会から。



ジャクリン氏の加工場を訪ねて

藤巻地区にあるジャクリン氏の肉加工場を訪ねました。加工場は地区内にある古民家の敷地の一角にあり、その中で解体と熟成が行われるとのことでした。また、別棟では従業員が犬用のジャーキーを作成していました。ドックランの会場でも販売を行なっています。

近年、日本各地で鳥獣被害が多発しており、ここ永平寺町でも同じく、鳥獣被害に頭を痛めています。そんな中、猟の経験のあるジャクリン氏が鳥獣被害対策実施隊に参画。鳥獣の捕獲をするうちに、せっかくの命を処分ではなく有効活用できないだろうか…と考えました。

そこで思いついたのがペット用ジャーキーづくり。ジビエは高たんぱくでビタミン豊富です。



連携! 有害鳥獣捕獲 鳥獣被害対策実施隊が捕獲

(捕獲数はP2に掲載)

鳥獣被害対策実施隊

捕獲隊員(狩猟免許あり)
協力隊員(狩猟免許なし)
鳥獣害対策に係る隊員



鳥獣害対策協議会

福井県猟友会永平寺支部

隊員募集

有害鳥獣対策に携っていただく鳥獣被害対策実施隊の隊員を募集しています。

鳥獣害対策協議会

次回定例会は

9月2日(月)
開催予定

議場で傍聴できます。ぜひお越しください!

役場本庁舎3階までお上がりください。
エレベーターもごさいます。事前申込不要!



議会HP

永平寺町議会だより **みでの** 第75号

<https://www.eiheiji-gikai.jp/>

発行 永平寺町議会

編集 議会広報特別委員会

議会日程や議事録が閲覧できます。

議会広報特別委員会

委員長 川崎 直文
委員 酒井 圭治
松川 正樹

副委員長 長岡 千恵子
森山 充 滝波 登喜男
楠 圭介

発行責任者

議長 中村 勲太郎



松岡町時代、初めて町の議会だよりが発行されるようになった。どなたが中心となってできたのも覚えていて、飛び上がるほど嬉しかった。おかげで議員の仕事にもやりがいがあった。特に予算審議の原稿づくりは難解で苦勞したが、達成感には本当にあった。その20年余りの編集委員時代を振り返って、一つだけ後悔がある。それはその議会だよりの感想を住民から本格的に頂いたことがないということだ。勿論、提案は何回もしたのだが、これだけは本当に心残りだ。次の世代に期待したい。(松川 記)

議会活動レポートHPです。議会のいろいろな活動が見られます。